

保健

結核予防週間

9月24日(火)から30日(月)は、結核予防週間です。

結核は現在も、日本で毎年約1万7千人が新たに発症しており、「過去の病気」ではありません。

また、新たに結核を発症する人の半数以上が70歳以上となっています。これは、若い時に結核に感染し、発症が抑えられていたものの、高齢になって免疫力が落ちたことなどから発症すると考えられます。

結核は結核菌によって主に肺に炎症を起こす感染症です。症状は、せき、タン、発熱、倦怠感などで風邪と似ています。「結核かな?」と思ったら、医療機関を受診しましょう。せきがある人はマスクをつけて、周りの人に感染を広げないように心がけましょう。

定期的な健診(胸部レントゲン検査)を受けることも、結核の早期発見に有効です。

- こんなときは病院へ
・せきが2週間以上続く
・タンが出る
・急に体重が減る
・体がだるい
発見されにくい高齢者の結核
65歳以上の人は、年に1回、胸部

社会福祉

相談センターふくろう無料相談会

相談センターふくろうでは、無料出張相談会を実施します。

悩み事を抱えながらどうしたら良いかわからないなどの相談はありますか。

あなたの悩みをどうしたら解決できるか一緒に考えていきますので、まずはご相談ください。

相談は無料、秘密は厳守します。

日程 10月2日(水) 11月6日(水) 12月3日(火) 13時~14時
場所 役場庁舎別館 小会議室

利用方法 希望日の前日、15時までにご連絡ください。

☎0157・25・3110

9月10日~16日は自殺予防週間

全国で自殺によって亡くなる人は、平成10年以降14年連続して3万人を超える状態が続いていますが、国全体の取り組みもあり平成22年以降は9年連続の減少となっています。



レントゲン検査を受けましょう。また、健診等で胸部レントゲン検査の精密検査が必要となった場合は、自覚症状がなくても必ず受診しましょう。

目立った症状があらわれにくいのが、高齢者の結核の特徴です。

食欲がない、元気がない、体重が減る、微熱などの症状しか出ない場合がありますので、日頃から健康状態に注意しましょう。

☎0158・23・3108

税金

10月は「給与差押強化月間」

オホーツク総合振興局では、納税催告に応じない滞納者に対して、預貯金・給与等の各種債権や動産などの差押えを行っています。

この取り組みを一層強化するため9月下旬から10月上旬に、滞納者に対し「給与差押予告書」を発送します。

この差押予告書に同封された納付書での納税や、納税相談等の連絡がない場合には、勤務先から支給される給与などの差押えを実施します。また、納税がお済みでない人は、大至急納税してください。納税についてのご相談は、紋別道

税務所納税係へお願いします。ホームページ http://www.okhotsk.pref.hokkai.go.jp/ts/zim/

☎0158・24・2626

安全

秋の全国交通安全運動

〜身につける

夜道のお守り 反射材

運動期間 9月21日(土)~30日(月) 運動重点

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保
・高齢運転者の交通事故防止
・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
・すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
・飲酒運転の根絶

交通事故防止のポイント

- 夕方から夜間にかけて、歩行者や自転車の見落とし、発見遅れによる交通事故を防ぐために、対向車や前走車がないときは、ライトをハイビームに切り替えましょう。特に、右から横断してくる歩行者に注意しましょう。運転する前に同乗者がシートベ

くりと見守る

- ・自然に対応するとともに、身体や心の健康状態について配慮し、優しく見守りましょう。
・必要に応じ、家族と連携をとり、主治医に情報を提供しましょう。

紋別保健所では、心の健康を守るために、次の活動をしています。

- ・職場、町内会および青年部会など地域の団体の依頼に応じて、心の健康に関する講話をします。派遣にかかる費用は無料です。

・保健師や専門医が、心の健康に心配のある人、飲酒やアルコール問題、ギャンブル問題をお持ちの人の相談をお受けします。

心配のあるご本人だけでなく、ご家族や関係者の人も利用できますので、お気軽にご相談ください。

☎0158・23・3108

消防

雄武消防団連合消防演習

町民の生命・財産を災害から守ることを使命とする雄武消防団では、令和元年度雄武消防団連合消防演習を次の日程で開催しますので、お知

ルトやチャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。歩行者の皆さんへ

・横断前に左右をよく確認しましょう。横断中もよく周囲を確認しましょう。夜間に外出するときは、白っぽい服装や反射材を身に付けましょう。

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です

一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。知っていますか、北海道自転車条例 自転車に乗るときは、子どもはもちろん大人も乗車用ヘルメットをかぶり、夜間は自転車の側面に反射器材を付けましょう。万が一に備えて、自転車損害賠償保険等に加入するようしましょう。

☎82・2110



らせします。

日時 9月15日(日) 9時 場所 ふるさと100・メモリアル広場 サイレン吹鳴 8時30分(町内全域) 雄武消防団

9月6日は「救急の日」

救急医療および救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図る目的で、「救急の日」を毎年9月9日とし、この日を含む一週間(日曜日から土曜日)を「救急医療週間」としています。

この機会にAED(自動体外式除細動器)の使い方と心肺蘇生法を身につけましょう。

町内小中学校や高校など、多くの人が出入りする公共施設には、AEDが設置してあります。

いざというときのための応急手当と併せて、AEDの設置場所も確認しておきましょう。

また、紋別地区消防組合消防署雄武支署では、応急手当の講習会を開催しています。

日時や講習内容など気軽にお尋ねください。

☎84・2052

